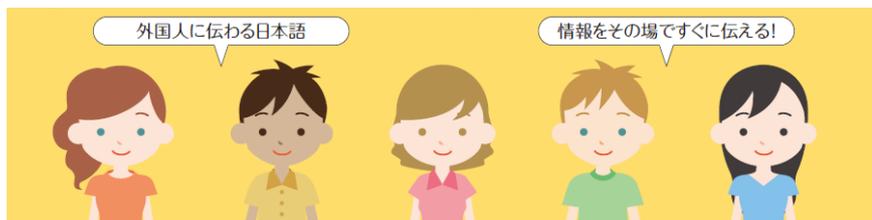


さいがいじ がいこくじんしえんかつどう  
**災害時の外国人支援活動ってなに？**

にほんじん こま がいこくじん こま  
～日本人が困ること、外国人だから困ること～



いつ どこで 起こるかわからない**災害**。

たくさんの災害現場を訪問し、避難所の巡回や翻訳支援を指揮した経験のある講師から、外国人をとりまく災害時の話を聞きます。

第2部では、災害時も平常時も使える「やさしい日本語」を使って参加者どうし交流します。

にちじ ねん がつ にち **にちようび**  
**日時 2019年1月20日 (日曜日)**

じ じ ふん  
**10時から12時30分**

ばしょ いずもしみんかいかん かいぎしつ  
**場所 出雲市民会館 301会議室**

こうし たかぎかずひこ し  
**講師 高木和彦 氏**

(特活) 多文化共生マネージャー全国協議会 副代表理事

だいぶ さいがいじ がいこくじんしえんかつどう はなし  
**第1部 災害時の外国人支援活動の話**

だいぶ にほんご つか こうりゅう  
**第2部 「やさしい日本語」を使った交流**

参加対象

★外国人支援活動に関心のある方  
など、どなたでも参加できます。

★非常食の試食

★大型ハザードマップ、防災グッズ展示  
★島根ってイイね！ 外国人住民からの一言  
メッセージ (しまね国際センター) 展示

## <講師プロフィール>

岐阜県関ヶ原町生まれ。1992年に滋賀県入庁。2001年9月～2003年1月まで姉妹州であるブラジル・リオグランデ・ド・ノール州に駐在。以降、2014年3月まで、国際部局にてブラジルとの友好交流・多文化共生の担当を勤める。

2014年4月～ 男女共同参画・女性活推進課

2018年4月～ 広報課

2006年 全国市町村国際文化研修所（JIAM）主催の多文化共生マネージャー養成コースを受講。

2007年7月 新潟中越沖地震で外国人被災者支援活動に参加。

2008年 自治体国際化協会（CLAIR）の災害多言語支援センター設置運営マニュアルの策定に参加。

2009年より（特活）多文化共生マネージャー全国協議会 副代表理事を務める。

2011年3月 東日本大震災で東北地方太平洋地震多言語支援センターの運営に参加。

2015年9月 東北・関東豪雨災害で日本財団の現地活動に参加。

2016年4月 熊本地震で熊本市災害多言語支援センターの運営に参加。

## やさしい日本語とは？

- ❑ 阪神淡路大震災をきっかけに考え出されました。
- ❑ ふつうの日本語よりも簡単で、外国人にも伝わりやすい日本語です。
- ❑ 災害時など、急いで情報を伝える必要があるとき、自治会（町内会）や学校からのお知らせ、窓口での接客にも利用できます。

主催：出雲市 共催：出雲市教育委員会

後援：島根県 しまね国際センター タブマネ中国

## 申込み方法

FAX、メール又は電話

1月17日(木)までに、文化国際室に申し込んでください。

定員に達しない場合は、当日参加も可能です。（定員：100人）

※記載された個人情報は本研修会のために使用し、他の目的では使用しません。

申込み・おたずね 出雲市文化国際室 電話:0853-21-6576

FAX 出雲市文化国際室 行き  
(FAX 0853-21-6729) 行き

お名前 (団体の場合は代表のお名前のみ)	当日のご連絡先 (携帯電話)	人数
		人
		人
		人

メールアドレスのQRコード

